

チガソンカプセル 10、チガソンカプセル 25

【この薬は？】

販売名	チガソンカプセル 10 TIGASON Capsule 10	チガソンカプセル 25 TIGASON Capsule 25
一般名	エトレチナート Etretinate	
含有量 (1カプセル中)	10mg	25mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、角化症治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、皮膚や口腔粘膜の異常に固くなった部分（角化）をはがしやすくし、正常な表皮や粘膜を再形成します。
- ・次の病気の人に処方されます。

○諸治療が無効かつ重症な下記疾患

乾癬群（尋常性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症、関節症性乾癬）、
魚鱗癬群（尋常性魚鱗癬、水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症、非水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症）、

掌蹠角化症、ダリエー病、掌蹠膿疱症、毛孔性紅色皰糠疹及び紅斑性角化症、
口腔白板症、口腔乳頭腫及び口腔扁平苔癬

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○この薬には催奇形性（胎児に奇形が生じる可能性）があるので、妊婦や妊娠している可能性がある人が使用することはできません。また、妊娠する可能性のある人も原則として使用することはできません。

患者の皆様や家族の方は、【この薬を使う前に、確認すべきことは？】、【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】に書かれていることに特に注意してください。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・妊婦または妊娠している可能性がある人
- ・過去にチガソнкаプセルに含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- ・肝臓に障害のある人
- ・腎臓に障害のある人
- ・ビタミンA製剤を使用している人
- ・ビタミンA過剰症の人

○次の人は、原則として、この薬を使用することはできません。

- ・妊娠する可能性のある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・25歳以下の人、特に幼児、小児
- ・低出生体重児、新生児、乳児
- ・糖尿病の人、肥満の人、アルコール中毒の人、脂質代謝異常など高中性脂肪血症になりやすい人
- ・高齢の人

○この薬には併用してはいけない薬[ビタミンA製剤（チョコラA 等）]や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、飲む量および回数は、次のとおりです。

	寛解*導入量 (エトレチナートとして)		寛解*維持量 (エトレチナートとして)	
	成人	幼・小児	成人	幼・小児
1日量	1日 40～50mg (1日最高 75mg)	1日体重 1kg あたり 1.0mg	1日 10～30mg	1日体重 1kg あたり 0.6～0.8mg
飲む回数	1日量を 2～3回に分けて飲みます	1日量を 1～3回に分けて飲みます	1日量を 1～3回に分けて飲みます	

寛解導入量を 2～4 週間飲んだ後、症状に応じた寛解維持量を飲みます。

寛解*：病気そのものは完全に治癒していないが、症状が一時的あるいは永続的に軽減または消失すること。

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1 回分を飲んでく

ださい。ただし、次の飲む時間が近い場合には1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬には催奇形性（胎児に奇形が生じる可能性）があり、また副作用の発現頻度が高いので、副作用について、患者さんは十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・この薬の使用に際しては、以下の注意事項について十分理解できるまで説明を受けたうえで、同意した場合には、同意書に署名してください。
- ・妊娠する可能性のある人は、次の月経（生理）が始まってから2、3日後まで、この薬を飲み始めることはできません。また、この薬を使用する前2週間以内に妊娠検査が行われることがあります。
- ・妊娠する可能性のある人は、この薬を使用している間および使用を中止してから少なくとも2年間は必ず避妊してください。
- ・男性は、この薬を使用している間および使用を中止してから少なくとも6ヵ月間は必ず避妊してください。
- ・この薬を使用している間および使用を中止してから少なくとも2年間は献血はできません。
- ・関節の痛みや骨の痛みがあらわれたら、すぐに医師に連絡してください。また、この薬を長期間使用する場合には、X線検査等が行われることがあります。
- ・この薬により肝障害がおこることがあります。副作用の早期発見のために使用前、使用開始1ヵ月後および使用している間は3ヵ月ごとに検査が行われますので受診日を守ってください。
- ・高中性脂肪血症の人は、脂質代謝障害をおこしやすいので血中トリグリセライドの検査が行われます。
- ・この薬は、多量の牛乳や脂肪分の多い食事と一緒に飲むことは避けてください。
- ・この薬により脱毛、口唇炎、落屑（表皮がはがれ落ちる）がおこることがあります。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
中毒性表皮壊死症 (Lyell 症候群) ちゅうどくせいひょうひえししょう (ライエルしょうこうぐん)	関節の痛み、痛みのある赤い肌、全身の赤い斑点と破れやすい水泡、からだがかたがる

多形紅斑 たけいこうはん	発疹やみずぶくれができる、関節の痛み、発熱
血管炎 けっかんえん	血管の痛み、紫色のあざ、はれ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	関節の痛み、全身の赤い斑点と破れやすい水泡、からだのだるい、発熱
手・足	関節の痛み、はれ
皮膚	痛みのある赤い肌、全身の赤い斑点と破れやすい水泡、発疹やみずぶくれができる、紫色のあざ、はれ
その他	血管の痛み

【この薬の形は？】

販売名	チガソンカプセル 10	チガソンカプセル 25
	硬カプセル (4号)	硬カプセル (2号)
形状		
長径	14.5mm	17.6mm
重さ	103.0mg	209.0mg
色	キャップ：淡赤褐色 ボディー：淡赤白色	キャップ：淡赤褐色 ボディー：淡赤褐色
識別コード	TIGASON 10/TYP	TIGASON 25/TYP

【この薬に含まれているのは？】

販売名	チガソンカプセル 10	チガソンカプセル 25
有効成分	エトレチナート	エトレチナート
添加物	内容物： 結晶セルロース、トコフェロール、ゼラチン、デキストリン カプセル： ゼラチン、酸化チタン、三二酸化鉄、ラウリル硫酸ナトリウム	内容物： 結晶セルロース、ポビドン、トコフェロール、ゼラチン、デキストリン カプセル： ゼラチン、酸化チタン、三二酸化鉄、ラウリル硫酸ナトリウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：太陽ファルマ株式会社

(<https://www.taiyo-pharma.co.jp>)

お客様相談室

電話：0120-533-030

受付時間：9時～17時30分

(土、日、祝日、会社休日を除く)